

「世界地理の再発見ー江戸時代の地理書」より 2 回シリーズ

大阪船場に「愛日文庫」があります。大坂の誇る町人「山片蟠桃(やまがたばんとう)」の残した古書籍など貴重な古書籍が民間の手によって保存されています。その中に「訂正増訳采覧異言」という江戸時代の最良の地理書が含まれています。海禁政策の江戸時代において一部の蘭学者たちは実利を離れた知的好奇心のもとに世界地理の情報を学習していたことに感動します。この貴重な「訂正増訳采覧異言」の一部(アフリカ編)を皆さま方とひもといっていきたいと思います。勉強会ということで活発な意見の交換を期待します。

日 時： 第1回 令和7年 5 月 17 日(土) 13:30~15:30

第2回 令和7年 6 月 14 日(土) 13:30~15:30

会 場： 長堀ルーム

講 師： 東尾 恵子(S40 文地)

参加費： 700 円

申込先： 今枝清實(S43 文国)または大阪支部 HP へ



氣候酷熱且水泉極テ乏ク種々ノ野獸夥シク
熱沙ノ地ニ聚ル其土所産赤白二種ノ鹽アリ
又金銀及種々珍奇ナル菓實ヲ他邦ニ輸送ス
相傳フ其内地ハ極テ酷熱不毛ニノ他邦ノ人
蹟至リ難ク其土人モ亦極テ野鄙且形狀怪異
絶テ人類ニ非ス或ハ聲音舉動皆狗ノ如キ者
アリ或ハ其眼胸上ニアル者モアリト云然レ
凡歐羅巴ノ人敢テ其地ニ至ラス故ニ其果メ

